旧岡山県農学校　現高松農業高校地域向け情報誌

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第８１号
平成24年3月19日

発行元
岡山県立
高松農業高等学校
tel
086-287-3711
fax
086-287-3713

第１１３回卒業式

平成24年3月1日、本校第113回の卒業式が挙行されました。農業科学科39名、園芸科学科37名、畜産科学科39名、農業土木科33名、食品科学科37名、合計185名が思い出深い学舎を後にしました。次に卒業生代表の答辞を紹介します。

厳しかった冬の寒さも少しずつ和らぎ、桜の便りが待ち遠しい季節になりました。本日は、私たちのためにこのような盛大な式を挙げていただき、卒業生一同深く感謝しております。

今思い返せば、三年前の春、私たちは高松農業高校へ入学しました。最初は、期待と不安でいっぱいでしたが、だんだんと慣れてゆくにつれて友達も増えクラスに慣れてゆくにつれて友達も増えました。４月の終わりには、創立百十周年の記念式典があり、改めて高農の歴史を作った一員なのだと身の引き締まる思いがしました。

２年生で思い出に残っているのは、やはり修学旅行です。日本の経済や文化の中心である東京で、多くの場所を見学しました。また、東京ディズニーランドや東京湾から見えるのは、夜景中でも一番思い出に残っているのは、クルージングでしょう。東京タワーの輝きに圧倒されましたが、お台場に行き、楽しい時を過ごしました。

３年生になって、最上級生となり、後輩を引っ張っていかなければならない立場になりました。進路も決定し、自分の夢を見つけることができました。一方で、自分の真剣に相談にのってくださったり、前向きに取り組むことができました。

学園芸科学科では、花や果樹などに植物を栽培してきました。園芸福祉活動もしました。

私達は、五つの科に分かれ、それぞれの科の専門性を高める学習をしてきました。

一番思い出に残っていることは、模擬会社「あかなす」をたちあげ、高農ブランドを確立したことです。生産物を自分達で販売まで行ったことです。

「生きもの」を相手にすることと同時に、野菜や作物についてもいろいろな変化を知ることができました。

「生きもの」を相手にすることと同時に、野菜や作物についてもいろいろな変化を知ることができました。

自学とケ人売準見階でエトやでしたの。花壇岡作山駅ま分びるーと実備をかはクフ、トルプＳロハジーり自分たま大シコ習しを出ら、皆計のプＳ３花壇岡作山駅ま分たし切ヨミでたし皆計の画装飾ジーり自分がたさンユは。て合で画装飾ジーり自分心。ををニ、販いい意段飾ジーり自分

卒業証書授与式

農業科学科では、食品科学科で製品の開発を行ってきました。

食品科学科では、食品の安全性についてふれました。

食品科学科では、食品の安全性について学びました。

食品科学科では、食品の安全性について学びました。

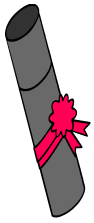
食品科学科では、食品の安全性について学び

輩から教えていただき、そして後輩に伝えたものです。後輩達が思いをこめて作ってくれたコサージュは、高農の「絆」がわかることの一つだと私は思います。在校生の皆さん、これからの高農をしっかり支え、よりよいものにしてください。そのためには、たくさんのことに挑戦してください。高農は、頑張れば頑張った分だけ自分に返ってくる学校です。最初は、不安でなかなか挑戦できないかもしれません。ですが周りの友達と助けあえば、どんなことでも乗り越えられると思います。挑戦するだけで十分に成長することができます。高校生活を悔いのないように過ごしてください。

最後に、三年間共に過ごした仲間達、先生方、そしていつも私達のことを見守ってくれた家族へ、三年間本当にありがとうございました。私達は、これから大人になる一歩を踏み出します。まだまだ未熟でくじけることもあると思います。ですが今までの経験を活かし自分で解決できるように頑張っていきます。温かく見守ってください。

これからの高松農業高等学校のさらなるご発展をお祈りし、答辞といたします。

平成24年3月1日



卒業生表彰等一覧

◆産業教育振興会中央会長賞
丸山幸子

◆岡山県産業教育振興会特別表彰
日向建太

◆全国農業高等学校長協会理事長賞
久保田聖也　福島美月
友野仁貴　綱嶋美佳

◆岡山県産業振興会長賞
高森奏汰　清友理奈　島村佳宜
犬飼勇太　森拓美

◆岡山県高等学校農業教育協会理事長賞
荒木麻由美　太田晴也
大津心里　高森奏汰
馬場和子　岡本彩奈
岡内涼太　日向建太
綱美佳　清友理奈
平松友里絵　七井里帆
浅野里佳　水田有美
島佳宜　小川笑
福神早太　鈴木竜馬
守安麻実　井上翔平
茅真咲　前原利英
刈島誉大　大原翔太
横山澄
桐木穂菜美
軒原佳宏
田中芹香
坪田英里
前原利光
大原翔太
守安弘貴

東海林秀彦　赤木翔太
道家萌　林弥生　下城義弘
藤原真由美　松浦研太　藤井若菜

◆岡山県高校職業教育技術顕彰
清友理奈　小川笑　東海林秀彦

◆岡山県農業クラブ連盟表彰
田中一誠

◆全国高等学校家庭クラブ連盟表彰
岡本麻土佳

◆土木学会中国支部優秀賞
東海林秀彦

◆高校生新聞社賞
岡本彩奈

◆3ヶ年皆勤賞
井原和也　田中勇也
田中郁美　綱嶋美佳
伊久千愛　鈴木竜馬
丸山幸子　大原翔太
高原敬司　曽田明里
小川笑　福島美月
小椋翔太

◆農業クラブ優秀賞
高木龍之統　小木曽伸一

◆農業クラブ功労賞
日向建太　曽田明里
小山憲司　赤木翔太　福神早太

◆農業クラブ特別賞
桂加奈子　洲崎いずみ

◆家庭クラブ功労賞
小川笑　谷田朋美　松浦研太
森拓美

◆部活動優秀賞
難波未悠　芦田和樹

◆部活動功労賞
荒木麻由美　井原和也
大橋敦史　田中芹香
熊代真仁　坂屋良太　森安瑛音
鈴木竜馬　大府史奈　洲崎いずみ
丸山幸子　和氣島徳子　谷田朋美
島崎誉大　東海林秀彦　小椋翔太
下城義弘　道家萌　中川裕
森拓美　渡邉恭平　本行静

◆生徒会（功労賞）
久保田聖也　生森彩夏
清友理奈　平松友里絵　水田有美
五藤慎也　坂屋良太　潮沙樹
前田有貴　丸山幸子　福島美月
犬飼勇太　島崎誉大　森屋元気
林弥生　友野仁貴

◆最多読賞（554冊）
平松真一

◆多読賞（100冊以上）
久保田聖也　髙木龍之統

平成23年度岡山県高等学校体育連盟専門部優秀選手表彰（ライフル射撃）

芦田和樹　洲崎いずみ

就農者並びに就農予定者激励会

2月29日、本校創立百周年記念館において、就農者並びに就農予定者激励会が開催されました。

激励会では、つくし会代表の原誠一会長さん並びに（財団法人）中国四国酪農大学校長、岡山県農林水産総合センター農業大学校長、岡山農業普及指導センター総括副参事、倉敷農業普及指導センター所長さんの、各来賓の方からも激励のお言葉をいただきました。そして校長先生より、本年度卒業し将来就農に意欲を持つ11名に対して、つくし会賞として賞状と記念品が贈呈されました。

この賞は、高校卒業後直ちに自営をする者に加えて、自営関連学科への進学予定者も含めて顕彰するもので、大正14年（第26回）本校農科卒業の故久宗壮氏の著書の印税の寄付により昭和40年に設立された久宗賞によるものです。昭和48年から、現に農業経営の従事者で顕著な実績をもつ者に対して「久宗愛農賞」を創設しています。昭和60年から久宗氏の志を受け継ぎ「つくし会賞（久宗賞）」「就農激励賞（久宗愛農賞）」として継承しています。それぞれの受賞者は、1487名になります。

清親寮退舎式

2月29日卒業式前日の最後の行事、「清親寮」の退舎式が、退舎生2名、1年生8名、2年生5名、教職員代表13名が出席して、本校寄宿舎においておこなわれました。

校長先生と舎監の先生のあいさつの後、新寮長より、退舎する先輩へのお礼のことばがあり、退舎する先輩へのお礼のことばがあり、退舎する先輩へのお礼のことばがあり